





①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	艹	2
読み	かんむり	葉
筆順	一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二	葉
画数	12画	
名前		

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
もみじの葉っぱが紅葉する。	話し言葉と書き言葉。	秋になり葉が落ちる木は落葉樹。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
あきになり	はが落ちる
きは	落よう
樹。	

1 あきになり はが落ちる きは落よう 樹。

2	
はなしことばと	かきことば。

2 はなしことばと かきことば。

3	
もみじの	はっぱが
紅葉する。	

3 もみじの はっぱが 紅葉する。







①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	羊	4
筆順	、ノ、㇇、羊、羊、羊、着	着
画数	12画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

着 (まき) 着る (きる) 着陸 (ちゃくりく) 着陸機 (ちゃくりくき)

3	2	1
一着でゴールした。	図書館は静かで落ち着く。	宇宙服を着て月面に着陸。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
 \*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
 \*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	宇宙服をきてげつ面にちやく陸。
---	-----------------

2	としよ館は静かで落ちつく。
---	---------------

3	いっっちゃくてゴールした。
---	---------------



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	5
𠂔	登
がしら	
筆順	登
フタマス	登
画数	12画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
毎日、元気に登校する。	サルは木登りが上手だ。	八十歳でエベレストに登った登山家。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
はちじつ歳でエベレストにのぼったとぎんか。	

2	
サルはきのぼりがじょうずだ。	

3	
まいにち、げんきにとこうする。	



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	6
牛	物
うしへん	物
ひつじゆん筆順	物
ノルナ牛牛物物	
画数	
8画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
物語の登場人物。	外で大きな物音がした。	動物も植物も皆生き物だ。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
動ぶつも 植ぶつも 皆いきものだ。	

2	
そとで おおきな ものおとが した。	

3	
ものがたりの とうじょうじんぶつ。	

3 ものがたりの とうじょうじんぶつ。

④《うでだめし》

\*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 動どうぶつぶつも 植しょくぶつぶつも 皆みないきものだ。

2

2	

2 そととで おおきな ものおとがした。

3

3	

3 ものがたりの とうじょうじんぶつ。

⑤《チャレンジ》

\*この新出漢字かんじを使った文ぶんを考えて書いてみよう。すでに習ならった他ほかの漢字かんじも使つかってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

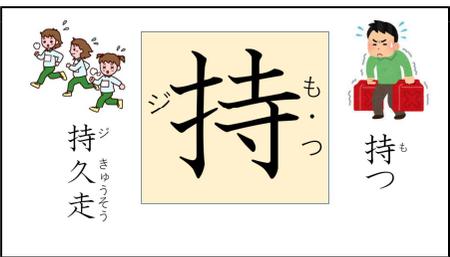
サイン

--

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	7
オ てへん	持
ひつじゆん 筆順	持
オ オ オ オ オ オ オ オ オ オ	
画数	9画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
体育の時間に持久走をした。	両方の手で荷物を持つ。	持つと待つ。よく見ないと間違える。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
もつと待つ。よくみないと間違える。	

2	
両ほうのてで荷物を持つ。	

3	
たい育のじかんにじくそうをした。	

3 たい育のじかんにじくそうをした。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1

1 もつと待つ。よくみないと間違える。

2

2 両ほうのてで荷もつをもつ。

3

3 たい育のじかにじ久そうをした。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確認しながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	8
方	旅
筆順	旅
エウ方	方
画数	10画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
家族旅行は楽しいな。	旅客機で外国に旅立つ。	旅に出て、大きな旅館に泊まった。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
たびにでて、おおきな	りよ館に泊まった。

2	
りよ客機で	がいこくに
	たびだつ。

3	
か	族りよ
	こうは
	たのしいな。

3 か族りよこうは たのしいな。

④《うでだし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 たびにでて、おおきなりよ館に泊まった。

2	

2 りよ客機でがいこくにたびだつ。

3	

3 か族りよこうはたのしいな。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

--

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	9
女 <small>おんな</small> へん	始
筆順 <small>ひつじゆん</small>	始
く女女女始	
画数	
8画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



始業式 しごうしき

# 始

はじ・める  
はじ・まる



新学期スタート!  
始まる はじまる

3	2	1
始業式で校歌を歌う。	これから朝の会を始めます。	さあ開始。決勝戦の始まりだ。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
さあ開始。決勝戦の始まりだ。	

2	2
これからあさのかいはじめます。	

3	3
し業式でこうかをうたう。	

3 し業式でこうかをうたう。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1																		

1 さあ開し。決勝戦のはじまりだ。

2																		

2 これからあさのかいをはじめます。

3																		

3 し業式でこうかをうたう。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確認しながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	10
こま	進
によう	進
ひつじゆん 筆順	進
ノイイイ竹佳進進	
画数	
11画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
話し合いの進行は司会の仕事。	辺りを見回しながら進む。	にぎやかに進む音楽隊の行進。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
にぎやかにすすむ	おんがく隊のこうしん。

2	
辺りを	みまわしながらすすむ。

3	
はなしあいの	しんこうは
司かいの	仕事。

3 はなしあいの しんこうは 司かいの 仕事。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1																				

1 にぎやかにすすむ おんがく隊のこうしん。

2																				

2 辺りをみまわしながらすすむ。

3																				

3 はなしあいのしんこうは司かいの仕事。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

--

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	11
力	動
ちから	
筆順	動
画数	11画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
係活動で学級遊びを計画する。	大きな岩を動かす。	のっそりと動く動物、ナマケモノ。

折る

### ③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	

1 のっそりと うごく どうぶつ、ナマケモノ。

2	

2 おおきな いわを うごかす。

3	

3 係かつどうで がっ級遊びを けいかくする。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 のっそりと うごく とうぶつ、ナマケモノ。

2	

2 おおきな いわを うごかす。

3	

3 係かつどうで がつ級遊びを けいかくする。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	12
読み	深
筆順	深
画数	11画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
深夜まで勉強している姉。	一雨ごとに秋も深まる。	深い海の底にいる深海魚。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
ふかい	うみの底にいるしんかいぎよ。

2	
ひとあめごとに	あきもふかまる。

3	
しんやまで	勉強しようしているあね。

④《うでだし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1														
	うみ	の	底	に	い	る	し	ん	か	い	ぎ	よ		

1 ふかい うみの 底そこに いる しんかいぎよ。

2														

2 ひとあめごとに あきも つかまる。

3														

3 しんやまで 勉強べんしようしている あね。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字かんを使った文ぶんを考えて書いてみよう。すでに習ならった他ほかの漢字かんも使つかってみよう。


⑥《友達のチェック》

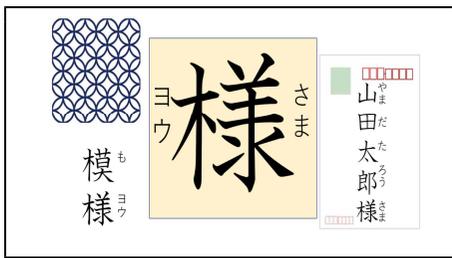
\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	13
木 きへん	様
筆順	様
十 オ オ オ オ オ オ オ オ オ	
画数	
14画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
近頃 あの子の 様子が おかしい。	神社で 神様に お願い する。	国に よ生活の 様子は 様々だ。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	

1くにによりせいかつのようすはさまざまだ。

2	

2神じゃで神さまにお願いする。

3	

3ちか頃あのこのようすがおかしい。

④『うでだめし』 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 くにによりせいかつのようすはさまざまだ。

2	

2 神じんじゃでかみにおねがいする。

3	

3 ちか頃へいあのこのようすがおかしい。

⑤『チャレンジ』 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥『友達の手紙』 \*④⑤を友達に見てもらい、手紙を書く。

書いてもらったから提出する。

サイン

--

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	14
面 めん	面
ひつじゆん 筆順	面
一 一 一 一 一 一 一 一 一	
画数	9画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

3	2	1
入院している友達に面会する。	雨で地面が一面に水びたし。	鬼の面をつけて豆まき、節分だ。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
鬼のめんを	つけて
豆まき、	節分だ。

2	
あめで	じめんが
いちめに	みずびたし。

3	
にゆう	院している
とも	達に
めん	かいする。

3 にゆう院しているとも達にめんかいする。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	
鬼 <small>おに</small> の	
めん <small>めん</small> を	
つけて	
豆 <small>まめ</small> まき、	
節 <small>せつ</small> ぶんだ。	

1 鬼おにのめんめんを つけて 豆まめまき、節せつぶんだ。

2	

2 あめで じめんが いちめんめんに みずびたし。

3	

3 にゅう院いんしている とも達たちに めんかいする。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字かんを使った文ぶんを考えて書いてみよう。すでに習ならった他ほかの漢字かんも使つかってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達だちに見てもらい、チェックサインを  
書いてもらってから提出ていしゅつする。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	15
食 へん	館
筆順	館
今 今 今 今 今 今 今 今 今 今	
画数	
16画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



カン 館  
体育館

3	2	1
水族館でペンギンを見た。	今日は、図書館の休館日。	体育館にみんな集まり、全校集会。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
たい育かんに みんな 集まり、全こう集かい。	

2	
ほんじつは、としようかの きゅうかんび。	

3	
すい族かんで ペンギンを みた。	

④《うでだいし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 たい育かんいくに みんな 集まりあつ、全ぜんこう集しゅうかい。

2	

2 ほんじつほんは、としよとしかんの きゆうかんきゅうび。

3	

3 すい族ぞくかんで ペンギンペンを みた。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字しんしゅつかんじを使った文ぶんを考えて書いてみよう。すでに習ならった他ほかの漢字かんじも使つかってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達ともだちに見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出ていしゅつする。

サイン
-----

①《字の形を覚える》 \*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	16
口 くち	号
ひつじゆん 筆順	号
ハ 口 口 口 口 口 口 口 口 口 口	号
画数	5画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
信号の赤は止まれるの合図です。	地図にはいろいろな記号がある。	号令をかけて整列、運動会。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えらるまで練習する。

1	
ごう令を	
かけて	
整列、	
運動会	

2	
ちずには	
いろいろな	
きごうが	
ある。	

3	
信号の	
あかは	
とまれるの	
あいずです。	

3 信号のあかはとまれるのあいずです。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 いろいろなぎごうがある。  
ごう令をかけて 整列、運ぶかい。

2	

2 いろいろなぎごうがある。

3	

3 信ごうの あかは とまれの あいずです。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを 書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》 \*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	17
ニロこんべん	調
ひつじゆん筆順	調
ンミ言言訂訂調調	
画数	
15画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

 調査 チョウウ	 しらべ 調べる	 調べる
--	--	---

3	2	1
体を休めて体調を整える。	虫の名前を图鉴で調べた。	調査して、調べたことを記録する。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
ちよう査して、しらべたことを記録する。

2
むしのなまえを图鉴でしらべた。

3
からだをやすめてたいちようを整える。

からだをやすめてたいちようを整える。



①《字の形を覚える》\*筆順を確認しながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	18
イ にんべん	使
ひつじゆん 筆順	使
ノ イ 一 亅 伊 使	
画数	8画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



天使  
使  
つかう  
お金を  
使う

3	2	1
赤 ち ゃ ん の 寝 顔 は 天 使 の よ う だ 。	筆 を 使 っ て 字 を 書 く 。	使 用 し た 紙 を 使 っ て リ サ イ ク ル 。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
し よ う し た か み を つ か っ て リ サ イ ク ル 。

2
筆 を つ か っ て じ を か く 。

3
あ か ち ゃ ん の 寝 が お は て ん し の よ う だ 。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 しようした かみをつかってリサイクル。

2	

2 筆をつかってじをかく。

3	

3 あかちゃんの寝がおはてんしのようだ。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	19
口 くち	問
ひつじゆん 筆順	問
画数	11画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



問題  
を  
解く

# 問

と・う  
もん



問  
い  
か  
け  
る

3	2	1
次の質問に答えましょう。	集まる場所を問い合わせる。	難問だ。先生に問い、やっと分かった。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
難問だ。せんせいに問い、やっとわかった。	

2	2
集まるばしよをといあわせる。	

3	3
次の質問にこたえましょう。	

3 次の質問にこたえましょう。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	20
心	意
筆順	意
読み仮名	コトヤ立音音意
画数	13画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



意味を  
調べる

イ 意

3	2	1
宿題が意外に早く終わった。	自動車に注意して歩く。	手を挙げて、自分の意見を言う。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
1	1

1 手を挙げて、自分の意見を言う。

2	
2	2

2 じどうしゃに注意してある。

3	
3	3

3 宿題がいがいにはやく終わった。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1																					

1 てを挙げて、じぶんのいけんをいう。

2																					

2 じどうしゃに注意してあるく。

3																					

3 宿題がいがいにはやく終わった。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

--

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	口	21
くち	味	
筆順	味	
筆順	1 2 3 4 5 6 7 8	
画数	8画	
名前		

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
漢字は訓読みで意味が分かる。	よく味わって食べよう。	味覚とは、舌で感じる味のこと。

③《漢字交じり文を書く》  
折る

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えらるるまで練習する。

1	
み覚とは、舌で感じる味の	こと。

2	
よく	味わって
	たべよう。

3	
漢	字
は	訓
	読み
	で
	意味
	が
	分
	か
	る。

3 漢字は訓読みで意味が分かる。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。


1 み覚<sup>かく</sup>とは、舌<sup>した</sup>で感<sup>かん</sup>じるあじのこと。


2 よくあじわってたべよう。


3 漢<sup>かん</sup>じは訓<sup>くん</sup>よみでいみ<sup>いみ</sup>がわか<sup>わか</sup>る。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字<sup>しんしゅつかんじ</sup>を使った文<sup>ぶん</sup>を考えて書いてみよう。すでに習<sup>なら</sup>った他<sup>ほか</sup>の漢字<sup>かんじ</sup>も使<sup>つか</sup>ってみよう。


⑥《友達のチェック》 \*④⑤を友達<sup>ともだち</sup>に見てもらい、チェックサインを書<sup>か</sup>いてもらってから提<sup>てい</sup>出<sup>しゅ</sup>す。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	22
読み	湖
ひつじゆん筆順	湖
シ	湖
画数	12画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



湖 みずうみ  
琵琶湖 びわこ

3	2	1
湖面が朝日で光る。	湖のほとりて泳ぐ白鳥。	日本で一番大きい湖は琵琶湖。

③《漢字交じり文を書く》  
折る

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
にほんでいちばんおおきいみずうみは琵琶こ。	

2	
みずうみのほとりて泳ぐはくちよう。	

3	
こめんがあさひでひかる。	



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	23
読み	漢
筆順	漢
画数	13画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

漢字

漢  
カン

3	2	1
百・千・万などは漢数字。	自分の名前を漢字で書く。	漢という国の字だから漢字という。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1

1 かんというくにのじだからかんじという。

2	2

2 じぶんのなまえをかんじてかく。

3	3

3 ひやく・せん・まんなどはかんすうじ。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	24
田 た	由
ひつじゆん 筆順	由
1 巾 巾 巾	
画数	
5画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



地名の由来  
自由の女神

# 由

よし  
ユウ  
ユ



お元気の由、  
何よりです

3	2	1
何	土地	遅
を	の	刻
し	名	した
よ	前	理
う	の	由
と	由	は、
君	来	朝
の	を	寝
自	調	坊
由	べ	。
だ	る	。
。	。	。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
遅	刻
した	理
り	由
ゆ	は、
う	朝
は、	寝
あ	坊
さ	。
寝	。
坊	。

遅刻したりゆうは、あさ寝坊。

2	2
な	に
を	し
し	よ
う	と
と	君
の	じ
じ	ゆ
ゆう	だ
だ	。

とちのなまえのゆらいをしらべる。

3	3
な	に
を	し
し	よ
う	と
と	君
の	じ
じ	ゆ
ゆう	だ
だ	。

なにをしようとする君のじゆうだ。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	25
読み	温
筆順	温
画数	12画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



オン  
温度計

あたたかい

# 温

あたたかい  
ごはん



3	2	1
体温計で体温を測る。	あの人は心の温かい人だ。	温泉に入って体を温める。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
おん泉にはいつてからだをあたためる。	

2	2
あのひとはこころのあたたかいひとだ。	

3	3
たいおんけいでたいおんを測る。	

④『うでだめし』 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 おん泉せんにはいつてからだをあたためる。

2	

2 あのひとはこころのあたたかいひとだ。

3	

3 たいおんけいでたいおんを測る。

⑤『チャレンジ』 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥『友達のチェック』

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

--

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	26
シ ン さんずい	酒
ひつじゆん 筆順	酒
画数	10画
名前	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
飲酒運転は禁止だ。	酒屋さんでお酒を買う。	日本酒は、米から造るお酒です。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1

1 にほんしゅは、こめから造るおさけです。

2

2 さかやさんでおさけをかう。

3

3 飲しゅ運転は禁止だ。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 にほんしゆは、こめから造るおさけです。

2	

2 さかやさんでおさけをかう。

3	

3 飲しゆ運転は禁しだ。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを

書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確認しながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	27
頁	題
おおかい	
筆順	題
日	旦
早	早
是	是
是	是
是	是
是	是
是	是
是	是
画数	18画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
作文に題名をつける。	帰ったらすぐ宿題をする。	算数の問題が解けた。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられないまで練習する。

1	
---	--

1 さんすうの もんだいが 解けた。

2	
---	--

2 かえったら、すぐ 宿題をする。

3	
---	--

3 さくぶんに だimeiをつける。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1																						

1 さんすうのもんだいが解けた。

2																						

2 かえったら、すぐ宿だいをする。

3																						

3 さくぶんにだめいをつける。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確認しながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	28
𠂔	発
がはら がしら	
ひつじゅん 筆順	𠂔
フ ㇐ ㇑ ㇒ ㇓ ㇔ ㇕ ㇖ ㇗ ㇘ ㇙	
画数	9画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

3	2	1
ピアノの発表会に出る。	新しい薬を開発した。	さあ出発。発車オーライ、遠足だ。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	さあしゅっぱつ。はっしゃオーライ、えんそくだ。
---	-------------------------

2	あたらしい薬を開はつした。
---	---------------

3	ピアノのはっ表かいにでる。
---	---------------



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	立 たち	29
筆順	、ノ、カ立音壹章	章
画数	11画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



シヨウ  
文章を書く

3	2	1
文章をよく読んで考えよう。	校章の入った旗。	文章を書くのは、僕の得意技だ。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
ぶんしょうをかくのは、僕の得意技だ。	

2	2
こうしょうのはいった旗。	

3	3
ぶんしょうをよくよんでかんがえよう。	

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。


1 ぶんしょうをかくのは、僕の得意技だ。


2 こうしょうの 旗。


3 ぶんしょうをよくよんで かんがえよう。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	30
干	平
筆順	一 二 三 平
画数	5画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
雨にぬれても平気な顔。	平たい箱を重ねる。	平らな紙に平行線を書く。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところまで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
たいらな
かみに
へいこうせんを
かく。

2
ひらたい
箱を
重ねる。

3
あめに
ぬれても
へいきな
かお。

3 あめにぬれてもへいきなかお。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	31
読み	決
筆順	決
画数	7画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



決める  
技が決まる

# 決

ぎ・める  
き・まる



決める  
技が決まる

3	2	1
毎日練習するぞと決心した。	多数決で決める。	対決して、どちらが強いか決めよう。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
対決して、どちらが	つよいか決めよう。

2	2
たすうけつで	きめる。

3	3
まいにち	練習するぞと

3 まいにち 練習するぞと けっしんした。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 対<sup>たい</sup>けつして、どちらが つよいか きめよう。

2	

2 たすうけつで きめる。

3	

3 まいにち 練<sup>れん</sup>しゆうするぞと けっしんした。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習<sup>なら</sup>った他<sup>ほか</sup>の漢字も使<sup>つか</sup>ってみよう。


⑥《友<sup>だち</sup>達のチェック》 \*④⑤を友<sup>だち</sup>達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提<sup>てい</sup>出する。

サイン

--

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	32
↓ はねぼう	事
ひつじゆん 筆順	事
一 二 三 四 五 六 七 八	事
画数	8画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

事

交通事故

仕事

3	2	1
交通事故に注意しよう。	毎日いろいろな出来事がある。	大事な事はよく考えて決めよう。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
だいじなことはよくかんがえてきめよう。

2
まいにちいろいろなできごとがある。

3
こうつうじ故に注意しよう。

3 こうつうじ故に注意しよう。

④『うでだめし』 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1			

1 だいにことはよくかんがえてきめよう。

2	

2 まいにちいろいろなできごとがある。

3	

3 こうつうじ故に注いしよう。

⑤『チャレンジ』 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥『友達のチェック』

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	33
ナ かんむり	落
筆順	落
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二	一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二
画数	12画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



落葉樹  
ラクヨウジツ



お・ちる  
ラク



落ち葉  
おちば

3	2	1
黒板の落書きを消す。	落とし穴に落ちた。	岩が落下。落ちたところに穴が開く。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところまで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
いわがらつか。落ちたところに穴が開く。	

2	2
おとし穴におちた。	

3	3
こく板のらくがきを消す。	

3 こく板のらくがきを消す。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	34
目め	相
ひつじゆん筆順	相
一十才木相相	
画数	9画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

相 (あい) の書き順と読み仮名。例文：相談 (さうだん)、相手 (あいて)、折る (おひ)

3	2	1
事件の真相が明らかになる。	明日は相当暑くなるでしょう。	困ったな、相談できる相手がいない。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
困ったな、相談できる相手がいない。	

2	
あすはそうとう暑くなるでしょう。	

3	
3件の真そうがあきらかになる。	

3 件の真そうがあきらかになる。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	35
読み	洋
筆順	洋
画数	9画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



ヨウ

# 洋

太平洋

3	2	1
和室も洋室もある家。	西洋料理を洋食という。	太平洋をヨットで横断した。

③《漢字交じり文を書く》折る

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
たいへいようをヨットで横断した。	

2	
せいよう料りをようしよくという。	

3	
和しつもようしつもあるいえ。	

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 たいへいようをヨットで横断した。

2	

2 せいよう料りをようしよくという。

3	

3 和しつもようしつもあるいえ。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	36
月つきへん	服
ひつじゆん筆順	服
画数	8画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



服 フク

3	2	1
薬を飲むことを服薬という。	洋服を作るための服地。	よそ行きの服に着替えて出かける。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
よそいきの	ふくに

よそいきの ふくに き替えて かける。

2	2
ようふくを	つくる

ようふくを つくる ための ふくじ。

3	3
薬を飲むことを	ふく薬という。

薬を飲むことを ふく薬という。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1  
よそいきの ぶん に きかえて づかける。  
|

1 よそいきの ぶん に きかえて づかける。

2  
ようぶくをつくるための ぶんじ。  
|

2 ようぶくをつくるための ぶんじ。

3  
くすり の 飲むことを ぶんやく という。  
|

3 薬を 飲むことを ぶんやく という。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。

⑥《友達のチェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いたらから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確認しながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	37
欠 あくび	次
ひつじゆん 筆順	次
シソウカ次	
画数	6画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
長男次男三男、仲良し三兄弟。	次の時間は音楽だ。	次は何？それは次回のお楽しみ。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
つぎはなに？それはじかいのおたのしみ。	

2	
つぎのじかんはおんがくだ。	

3	
ちようなん じなん さんなん、仲良しさんきょうだい。	

④《うでだめし》

\*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 つぎはなに？ それはじかいのおたのしみ。

2

2	

2 つぎのじかんはおんがくだ。

3

3	

3 ちようなん じん さんなん、仲良しなかよさんきようだい。

⑤《チャレンジ》

\*この新出漢字かんを使った文ぶんを考えて書いてみよう。すでに習ったなら他の漢字ほかかんも使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	38
戸 かんむり	所
筆順	所
一 二 三 四 五 六 七 八	所
画数	8画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

台所  
ところ  
所  
住所

3	2	1
使 つ た ら 元 の 場 所 へ 返 す こ と 。	台 所 で 料 理 を 作 る 母 。	こ の 住 所 は 友 達 が 住 ん で い る 所 だ 。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
こ の 住 し よ は と も 達 が 住 ん で い る と こ ろ だ 。	

2	
だ い ど こ ろ で 料 理 を つ く る は は 。	

3	
つ か つ た ら も と の ば し よ へ 返 す こ と 。	

④《うでめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	
住 <small>じゅう</small> しよ <small>しよ</small> は <small>は</small> とも <small>とも</small> 達 <small>だち</small> が住 <small>す</small> んでいるところだ。	

1 この住じゅうしよしよははともとも達だちが住すんでいるところだ。

2	

2 だいどころで料りょうりをつくるはは。

3	

3 つかったらもとのばしよへ返かえすこと。

⑤《チャレンジ》 \*この新出しんしゅつ漢字かんじを使った文ぶんを考えて書いてみよう。すでに習ならった他ほかの漢字かんじも使つかってみよう。


⑥《友達ともだちのチェック》 \*④⑤を友達ともだちに見てもらい、チェックサインを  
書いてもらってから提出ていしゅつする。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	39
目め	県
ひつじゆん筆順	県
1 口目旦卑県	
画数	9画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
都道府県の数は全部で四十七。	みかんがおいしい和歌山県。	滋賀県で有名なものは琵琶湖だ。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	2	3
滋賀県で有名なものは琵琶湖だ。	みかんがおいしい和歌山県。	都道府県のかずは全部でよんじゅうなな。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	
滋賀 <sup>しが</sup> けん <sup>か</sup> で	
有 <sup>ゆう</sup> めいな <sup>な</sup> もの <sup>は</sup>	
琵琶 <sup>ひわ</sup> こ <sup>だ</sup>	

滋賀<sup>しが</sup>けん<sup>か</sup>で 有<sup>ゆう</sup>めいな<sup>な</sup>もの<sup>は</sup> 琵琶<sup>ひわ</sup>こ<sup>だ</sup>だ。

2	

2 みかん<sup>が</sup> おいしい<sup>い</sup> 和<sup>わ</sup>かやま<sup>けん</sup>。

3	

3 都<sup>と</sup>どう<sup>ふ</sup>けん<sup>の</sup>かず<sup>は</sup> 全<sup>ぜん</sup>部<sup>ぶ</sup>で<sup>よ</sup>んじ<sup>ゆう</sup>うな<sup>な</sup>。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字<sup>しんしゅつ かんじ</sup>を使<sup>つか</sup>った文<sup>ぶん</sup>を考<sup>かんが</sup>えて書<sup>か</sup>いてみ<sup>み</sup>よう。す<sup>す</sup>でに習<sup>なら</sup>った他<sup>ほか</sup>の漢字<sup>かんじ</sup>も使<sup>つか</sup>ってみ<sup>み</sup>よう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

--

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	40
月つき	有
ひつじゆん筆順	有
ノナイ有有	
画数	
6画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

有料  
持ち物の有無を確かめる

# 有

あ・る

お金が有る

3	2	1
テレビでよく見る有名人。	買い物で有り金を使い果たす。	有料が無料になって有り難い。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
ゆう料が無料になって有り難い。	

2	2
かいものでありがねをつかい果たす。	

3	3
テレビでよくみるゆうめいじん。	

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	
りょう	
ゆう料が	
むりょう	
無料になつて	
がた	
あり難い。	

1 ゆう料りょうが 無料むりょうになつて あり難がたい。

2	

2 かいもので ありがねを つかい果はたす。

3	

3 テレビで よくみる ゆうめいじん。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字かんを使った文ぶんを考えて書いてみよう。すでに習ならった他の漢字ほかかんも使つかってみよう。


⑥《友達のチェック》 \*④⑤を友達だちに見てもらい、チェックサインを書かいてもらってから提出ていしゅつする。

サイン

--

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	41
水 みず	氷
ひつじゆん 筆順	氷
画数	5画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



氷山  
ヒヨウサン

# 氷

こおり  
ヒヨウ



氷  
こおり

3	2	1
流氷が岸に流れ着く。	寒くて池に氷が張った。	氷山は海に浮かんだ氷のかたまり。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
ひょうざんはうみに浮かんだこおりのかたまり。	

2	2
寒くていけにこおりが張った。	

3	3
流ひょうが岸に流れつく。	

3 流ひょうが岸に流れつく。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	禾	42
読み	のぎへん	秒
筆順	1. 点線 2. 折	秒
画数	9画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
光は秒速三十万キロメートル。	一分は六十秒です。	百米メートル走で十秒を切る日本新記録。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
 \*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
 \*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
ひやくメートルそうでじゅうびようをきるにほんしんき録。

2
いっぴんはろくじゅうびようです。

3
ひかりはびよう速さんじゅうまんキロメートル。

3 ひかりは びよう速さんじゅうまんキロメートル。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1		

1 ひやくメートルそうじゆうびょうきをきる にほんしんき録ろく。

2		

2 いっぷんはろくじゅうびょうです。

3		

3 ひかりは びょう速そくさんじゅうまんキロメートル。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字かんを使った文ぶんを考えて書いてみよう。すでに習った他ほかの漢字かんも使つかってみよう。


⑥《友達のチェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	辰	43
読み	農	農
筆順	農	農
画数	13画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
昔の農家には牛がいた。	麦や豆の農作物。	米や野菜を作る仕事は農業だ。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	こめや野菜をつくる仕事は農業だ。
---	------------------

2	むぎや豆のうやうやく。
---	-------------

3	昔のうかにはうしがいた。
---	--------------

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。


1 こめや や菜さいをつくる 仕しごとの 業ごだ。


2 むぎや 豆まめの うさくじうさくじ。


3 昔むかしの うかには うしが いた。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字しんしゅつ かんじを使った文ぶんを考えて書いてみよう。すでに習ならった他ほかの漢字かんじも使つかってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達ともだちに見てもらい、チェックサインを  
書いてもらったから提出ていしゅつする。

サイン
-----

①《字の形を覚える》 \*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	44
イ にんべん	仕
ひつじゆん筆順	仕
ノイ 一 仕 仕	
画数	
5画	名前

②《読む》 \*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

つか・える  
シ 仕  
仕事

おうさま  
仕える  
王様に

3	2	1
鳥の羽の仕組みを調べる。	その仕事、早く仕上げて帰ろうよ。	王様に仕える家来の仕事。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところまで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
---	--

1 おうさまに つかえる けらいの しごと。

2	
---	--

2 その しごと、はやく しあげて かえろうよ。

3	
---	--

3 とりの はねの しくみを しらべる。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1		

1 おうさまにつかえる けらいのしごと。

2		

2 そのしごと、はやくしあげてかえろつよ。

3		

3 とりのはねのしくみをしらべる。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サ	イ	ン
---	---	---

①《字の形を覚える》\*筆順を確認しながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首 45

王 おうへん

球

筆順

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十

画数

11画

名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



球を投げる

球 たま  
キユウ



電球

3	2	1
地球儀で日本を見つける。	転がってきた球を蹴った。	投げた球をバットで打つのが野球だ。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
投げた球をバットで打つのがやきゅうだ。

2
転がってきた球を蹴った。

3
ちきゅう儀でほんをみつける。

3 ちきゅう儀でほんをみつける。



①《字の形を覚える》\*筆順を確認しながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	尸	46
読み	しかばね	局
筆順	一	局
筆順	二	局
筆順	三	局
筆順	四	局
筆順	五	局
筆順	六	局
筆順	七	局
画数	7画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
苦 しい 局 面 を 打 開 する。	放 送 局 の ア ナ ウ ン サ ー 。	薬 局 で 薬 を 買 う。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
薬 き よ く で 薬 を か う。

2
放 送 き よ く の ア ナ ウ ン サ ー 。

3
苦 しい き よ く め ん を 打 開 する。

3 苦しい きよくめんを 打開する。

2 放送きよくのアナウンサー。

3

2

1 薬きよくで薬をかう。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	
薬	き
よく	
で	
薬	を
かう。	

薬きよくで薬をかう。

2 放送きよくのアナウンサー。

2	

3 苦しい きよくめんを 打開する。

3	

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	47
ひとやね	全
ひつじゆん筆順	全
画数	6画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

3	2	1
春の全国交通安全運動が始まる。	夏休みの宿題は全て終わった。	全力を尽くしたが、全く歯が立たない。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
 \*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
 \*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
ぜんりよくを 尽くしたが、まったく 歯が 立たない。

2
なつやすみの 宿だけは すべて 終わった。

3
はるの ぜんこくこうつうあんぜん運動が はじまる。

④《うでだし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。


1 ぜんりよくを 尽くしたが、まったく 歯が たたない。


2 なつやすみの 宿だいは すべて 終わった。


3 はるの ぜんこくこうつう 安ぜん運どうが はじまる。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	48
こま	遊
によう	遊
ひつじゆん筆順	遊
、ユウ方が旅游遊遊	
画数	
12画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
遊園地に連れて行ってもらった。	運動場の砂場で遊ぶ。	昼休み、友達と遊具で遊んだ。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
ひるやすみ、とも達とゆう具であそんだ。	

2	
運ぼうじょうの砂ばであそぶ。	

3	
ゆうえんちに連れて行ってもらった。	

3 ゆうえんちに連れて行ってもらった。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 ひるやすみ、とも達とゆう具であそんだ。

2

2	

2 運どうじょうの砂はであそぶ。

3

3	

3 ゆうえんちに連れていってもらった。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

--

部首	衣 ころも	49
筆順	一 十 艹 主 表 表 表 表	表
画数	8画	名前

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
表に整理するとよく分かる。	漢字を使い文章に書き表す。	一年の気温の変化を表に表す。

折

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
いちねんのきおんの変化をひょうにあらわす。

1 いちねんのきおんの変化をひょうにあらわす。

2
かんじをつかいぶんしょうにかきあらわす。

2 かんじをつかいぶんしょうにかきあらわす。

3
ひょうにせいするとよくわかる。

3 ひょうにせいするとよくわかる。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。


1 いちねんの きおんの 変化を ひょうに あらわす。


2 かんじをつかい ぶんしょうにかきあらわす。


3 ひょうに せいりすると よくわかる。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いたら提出する。

サイン

--

書いてもらってから提出する。

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	50
日	昔
ひつじゆん 筆順	一 二 三 四 五 六 七 八
画数	8画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



昔話  
むかし  
はなし

むかし  
昔  
むかし



昔話  
むかし  
はなし

3	2	1
大昔は日本にも象がいた。	今と昔の生活を比べる。	昔から伝わる話が昔話。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
むかしから	伝わる
はなしが	むかしはなし。

2	2
いまと	むかしの
せいかつを	比べる。

3	3
おおむかしは	にほんにも
象がいた。	象がいた。

3 おおむかしはにほんにも象がいた。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1																			

1 むかしから 伝わる はなしが むかしはなし。

2																			

2 いまと むかしの せいかつを 比べる。

3																			

3 おおむかしは にほんにも 象がいた。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

--

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	51
一いち	世
ひつじゆん筆順	世
一十廿廿世	
画数	
5画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



世界  
二十一世紀

世

セ セイ



世の中

3	2	1
今は二十一世紀の時代です。	おじいさんは九十歳で世を去った。	世の中の事を知らない世間知らず。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指して空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	2	3

1よのなかのことをしらないせけんしらず。

2	2	3

2おじいさんはきゆうじつ歳でよを去った。

3	3	3

3いまはにじゅういつせい紀のじ代です。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	52
田 た	界
ひつじゆん 筆順	界
1 丨 冂 冂 田 艹 界 界	
画数	9画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



界

カイ

せかい

世界

3	2	1
自 分 の 限 界 ま で 全 力 投 球 。	世 界 地 図 で 中 国 を 探 す 。	世 界 の 人 々 は 仲 間 。心 に 境 界 は 無 い 。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
せ か い の ひ と び と は 仲 ま 。こ こ ろ に 境 か い は 無 い 。	

2	2
せ か い ち ず で ち ゆう ごく を 探 す 。	

3	3
じ ぶ ん の 限 か い ま で ぜん り よく 投 ぎ ゆう 。	

3 じぶんの限かいまでぜんりよく投げよう。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。


1 せかいのひとびとは 仲なかま。このろに 境きようかいは 無ない。


2 せかいちらずで ちゆうごくを 探さがす。


3 じぶんの 限げんかいまで ぜんりよく 投とうぎゆう。

⑤《チャレンジ》 \*この新出かん漢字つかを使った文つがを考えて書いてみよう。すでに習ならった他ほかの漢字かんも使つかってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達だちに見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出ていしゅつする。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	53
こま	速
ひつじゆん筆順	速
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十	速
画数	10画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
風速四十メートルの強い風。	時間が無いので足を速める。	速い速度で車が走る高速道路。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
はい	そく
度	で
くる	ま
が	は
し	る
こ	う
そ	く
ど	う
ろ	う

はいそく度でくるまがはしるこうそくどう路。

2	
じ	か
ん	が
無	い
の	で
あ	し
を	は
や	め
る	。

じかんが無いのであしをはやめる。

3	
ふう	そ
く	よ
ん	じ
ゅう	め
ー	と
ル	の
つ	よ
い	か
ぜ	。

ふうそくよんじゅうメートルのつよいかぜ。

④《うでめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 はやいそく<sup>ど</sup>度でくるまがは<sup>し</sup>るこうそく<sup>ろ</sup>どう路。

2	

2 じかん<sup>が</sup>無いのであし<sup>を</sup>はやめる。

3	

3 ふうそく<sup>よ</sup>んじゆう<sup>メ</sup>ートルのつよい<sup>か</sup>ぜ。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達の子エック》

\*④⑤を友達に見てもらい、子エックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	54
木 きへん	横
筆順	横
オ オウ	オ オウ
木 オ オウ	木 オ オウ
画数	15画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

横断歩道 (よこだんほどう)

横顔 (よこがほ)

3	2	1
道路を横切る時は車に気を付ける。	ノートの横に筆箱を置く。	横断歩道の横で信号が変わるのを待つ。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
おう断ほどのよこで信ごうが 変わるのを待つ。

2
ノートのよこに筆箱を置く。

3
道路をよくぎるときはくるまにきを付ける。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧(ていねい)に書く。

部首	55
オ へん	指
ひつじゆん 筆順	指
ナ オ オ 扌 扌 扌 扌 指 指	
画数	9画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

指 (さゆび) す  
指で指す

指 (しん) 導 (どう) する

3	2	1
先生の指示を守って見学する。	親指・小指・人指し指。	指揮をする人の指先をよく見て歌う。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
し 揮 (か) を する ひ の ゆ び さ き を よ く み て う た う 。	

2	
お や ゆ び ・ こ ゆ び ・ ひ と や し ゆ び 。	

3	
せ ん せ い の し 示 (じ) を まも っ て け ん が く す る 。	

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 し揮きをするひとのゆびさきを よくみてうたう。

2

2	

2 おやゆび・こゆび・ひとさしゆび。

3

3	

3 せんせいのし示じを守まもってけんがくする。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字かんを使った文ぶんを考えて書いてみよう。すでに習ならった他ほかの漢字かんも使つかってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達だちに見てもらい、チェックサインを書かいてもらってから提出ていしゅつする。

サイン

--

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	56
金 かねへん	鉄
筆順 ひつじゆん	鉄
ナニ今金針鉄鉄	
画数 13画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

鉄道  
テツ

3	2	1
鉄棒で逆上がりをする。	磁石で砂鉄を集める。	鉄道の線路は鉄でできている。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
1	てつどうのせんろはてつでできている。

2	
2	磁しゃくで砂てつを集める。

3	
3	てつぼうで逆あがりをする。

てつぼうで逆あがりをする。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1																				

1 てつどうのせん路はてつでできています。

2																				

2 磁しゃくで砂てつを集める。

3																				

3 てつ棒で逆あがりをする。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

--

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	57
一	安
かんむり	安
ひつじゅん筆順	1. 2. 3. 4. 5. 6.
画数	6画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



安全第一  
安全

# 安

やす・い



安

3	2	1
底が広いと安定する。	このお店の品物は安い。	安らかな寝顔を見て安心する。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
やすらかな寝顔をおをみてあんしんする。	

2	2
このおみせの品ものはやすい。	

3	3
底がひろいと安定する。	

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 やすらかな寝がおをみてあんしんする。

2	

2 このおみせの品ものはやすい。

3	

3 底がひろいとあん定する。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	58
六	定
かんむり	定
ひつじゆん筆順	定
画数	8画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

定規  
身体測定

# 定

ただ・める

決まりを  
定める

3	2	1
定規で線を引く。	夕方になって風が定まった。	ねらいを定め、安定した動作で弓を射る。

折る

③《漢字交じり文を書く》

- \*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
- \*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。
- \*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのおぼえられるまで練習する。

1	ねらいをさだめ、あんでいたどうさでゆみを射る。
---	-------------------------

2	ゆうがたになってかぜがさだまった。
---	-------------------

3	じょう規でせんをひく。
---	-------------

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 ねらいをさだめ、あてていしたどうさで ゆみを射る。

2	

2 ゆうがたになつて かぜが さだまつた。

3	

3 じよう規で せんを ひく。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	59
こま しん よう	運
ひつじゆん 筆順	運
画数	12画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
運動会の開会式。	船で石油を運ぶ。	荷物を運ぶ車の運転手。

③《漢字交じり文を書く》  
折る

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
荷物をはこぶくるまのうん転しゆ。	

2	
ふねでせき油をはこぶ。	

3	
うんどうかいの開かい式。	

3 うんどうかいの開かい式。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 荷もつをはこぶくるまのうん転しゆ。

2	

2 ふねでせき油をはこぶ。

3	

3 うんどうかいの開かい式。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達をチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

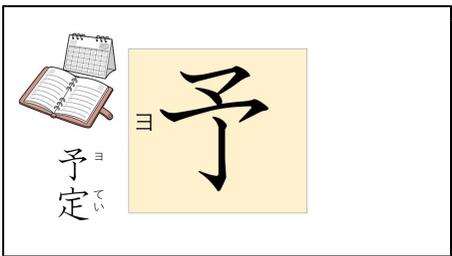
サイン

--

①《字の形を覚える》 \*筆順を確認しながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	60
↓ はねぼう	予
ひつじゅん 筆順	予
マ ヌ 予	
画数	4画
	名前

②《読む》 \*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
予想外の大雪になった。	予習も大事だ。	天気予報では、明日は晴れ。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧に字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	

1 てんきよ報では、あすははれ。

(\*「あす」は「あした」とも読む)

2	

2 よしゅうもだいじだ。

3	

3 よ想がいのおおゆきになった。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 てんきよ報ほうでは、あすははれ。

2	

2 よしゅうもだいじだ。

3	

3 よ想そつがいの おおゆきになつた。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字かんじを使った文を考えて書いてみよう。すでに習ならった他ほかの漢字かんじも使つかってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	61
送り仮名	送
筆順	送
画数	9画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
お昼の校内放送を聞く。	手紙を送ったら返事が来た。	電気を送る送電線。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
でんきを	おくる
そうで	せん。

1 でんきを おくる そうでんせん。

2	
てがみを	おく
たら	返
じが	き
た。	

2 てがみを おくったら 返じが きた。

3	
おひるの	こ
うない	ほう
放	そう
を	き
く。	

3 おひるの こうない放そうを きく。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1																			

1 でんきをおくる そうでんせん。

2																			

2 てがみをおくったら 返りがきた。

3																			

3 おひるの こうない放そうを きく。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらったから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	イ にんべん	62
筆順	ノ イ イ 人 住 住	住
画数	7画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



住所



す・む  
ジユウ



住む

3	2	1
葉書に住所と名前を書く。	この家に住んでいる住人。	集合住宅に家族五人で住む。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
集合住宅に	家族

1 集合住宅に家族

2	2
この	い

2 このい

3	3
は	が

3 はがきに

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。


1 集しゅうごうじゅう宅たくに 家族ぞくごにんですむ。


2 このいえにすんでいるじゅうにん。


3 はがきにじゅうしよとなまえをかく。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字かんを使った文ぶんを考えて書いてみよう。すでに習ならった他ほかの漢字かんも使つかってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達だちに見てもらい、チェックサインを書かいてもらってから提出ていしゅつする。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧を書く。

部首	63
八 はち	具
ひつじゅん 筆順	具
1 1 目 目 具 具	
画数	名前
8画	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



雨衣

グ 具

3	2	1
体の具合が悪いので病院に行った。	絵の具で色をつける。	明日は遠足、雨衣の用意もする。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	

1 あすは えんそく、あまぐの よういも する。

2	

2 えのぐで いろを つける。

3	

3 からだの ぐあいが 悪いので 病院に いった。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 あすは えんそく、あまぐの よういもする。

2	

2 えのぐでいろをつける。

3	

3 からだのぐあいが悪いので病院にいった。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》 \*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	64
拾	拾
筆順	拾
画数	9画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
昔は五十を五拾と書いた。	砂の中から貝を拾い上げる。	落とし物を拾って交番へ届けた。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
おとしものをひろって 交番へ届けた。	

2	
砂のなかからかいをひろいあげる。	

3	
むかしはごじゅうを ごじゅうと 書いた。	

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 おとしものをひろって  こうばんへ 届けた。

2	

2 すな砂のなかから かいをひろいあげる。

3	

3 むかしは  ごじゆうを  ごじゆうと  かいた。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いたらから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	65
口	向
くち	向
筆順	向
画数	6画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



進む方向





上を向く

3	2	1
毎日走って体力が向上した。	海に向かって坂を下る。	この方向、進めば向こうの山に着く。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
このほうこう、すすめばむこうのやまにつく。	

2	
うみにむかって坂をくだる。	

3	
まいにちはしてたいりよくがこうじょうした。	

④《うでだめし》

\*正しく書けるか、確かめてみよう。

1

1 このほうこう、すすめばむこうのやまにつく。

2

2

2 うみにむかつて坂をくだる。

3

3

3 まいにちはしってたいりよくがこうじょうした。

⑤《チャレンジ》

\*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらったから提出する。

サイン

--

①《字の形を覚える》\*筆順を確認しながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	66
土 つちへん	坂
筆順	坂
一 ナ ナ ナ ナ ナ ナ ナ	
画数	名前
7画	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
急 な 下 り 坂 で 転 ぶ。	急 な 坂 道 を 上 っ て い く。	坂 道 は 、 登 坂 車 線 を 行 く ダ ン プ カ ー。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
さ か み ち は と は ん し や せ ん を い く ダ ン プ カ ー。

2
急 な さ か み ち を の ぼ っ て い く。

3
急 な く だ り ざ か で 転 ぶ。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	67
心 こころ	悲
ひつじゆん 筆順	悲
画数	12画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



かな・しい  
悲しい

# 悲

ヒ



悲鳴を上げる

3	2	1
毛虫を見て悲鳴を上げた。	愛犬の死を悲しむ。	悲しい悲劇の物語。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
かなしい	ひ劇のもの

かなしいひ劇のものがたり。

2	2
愛	けんの死

愛けんの死をかなしむ。

3	3
けむし	をみて

けむしをみてひめいをあげた。

④《うでだめし》

\*正しく書けるか、確かめてみよう。

1														

1 かなしいひ劇げきのものがたり。

2

2														

2 愛あいけんの死しをかなしむ。

3

3														

3 けむしをみてひめいをあげた。

⑤《チャレンジ》

\*この新出漢字かんじを使った文を考えて書いてみよう。すでに習ならった他ほかの漢字かんじも使つかってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達だちに見てもらい、チェックサインを書かいてもらってから提出ていしゅつする。

サイン

--

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	糸	68
読み	いとへん	緑
筆順	1 糸 2 糸 3 糸 4 糸 5 糸 6 糸 7 糸 8 糸 9 糸 10 糸 11 糸 12 糸 13 糸 14 糸	緑
画数	14画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
緑茶を飲む。	青虫は緑色をしている。	新緑の緑の葉っぱ、きれいだな。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
しんりよくの みどりの はっぱ、きれいだな。

2
あおむしは みどりいろを している。

3
りよくちゃを 飲む。

3 りよくちゃを飲む。



①《字の形を覚える》 \*筆順を確認しながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	69
門 がもん がまえ	開
ひつじゆん 筆順	開
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	開
画数	12画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
運動会の開会式が行われる。	教室の窓を開ける。	開花とは、花のつぼみが開くこと。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	

1 かいかとは、はなのつぼみがひらくこと。

2	

2 きょうしつのはなをひらくこと。

3	

3 けいぎかいのけいぎかい式がおこなわれる。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	70
山	岸
やま	
筆順	岸
画数	8画
名前	山山山岸岸

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



# 岸

ガン



かい

海岸

きし

川の岸

3	2	1
海岸の岩場で遊ぶ。	向こう岸まで泳ごう。	湖岸で魚釣りをしている。

③《漢字交じり文を書く》  
折る

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
こがんで	さかな釣りをしている。

2	2
むこうぎしまで	泳ごう。

3	3
かいがんの	いわばで
あそぶ。	

3 かいがんのいわばであそぶ。

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。


1 こがんで さかな釣りをしている。


2 むこうぎしまで 泳ごう。


3 かいがんの いわばで あそぶ。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

--

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	71
足 あしへん	路
ひつじゆん 筆順	路
ロ ㇀ ㇁ ㇂ ㇃ ㇄ ㇅ ㇆ ㇇ ㇈ ㇉ ㇊ ㇋ ㇌	
画数	13画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



# 路

じ





道路



旅路

3	2	1
通学路	雪で路面が真っ白だ。	線路は続くよ、どこまでも。
を		
通		
つ		
て		
登		
校		
す		
る		

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
せんろは	
続	
く	
よ	
、	
ど	
こ	
ま	
で	
も	

2	2
ゆきで	
ろ	
め	
ん	
が	
ま	
っ	
し	
ろ	
だ	

3	3
つ	
う	
が	
く	
ろ	
を	
と	
お	
つ	
て	
う	
こ	
う	
す	

3 つうがくろをとおつてとうこうする。

④《うでめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	

1 せんろは <sup>つ</sup>続くよ、どこまでも。

2	

2 ゆきで ろめんが <sup>ま</sup>真っしろだ。

3	

3 つうがくろをと おって <sup>こう</sup>とうこうする。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字を使った文を考えて書いてみよう。すでに習った他の漢字も使ってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン
-----

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	72
心	感
筆順	感
画数	13画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



カン  
感動

# 感

3	2	1
物語を読んで感動した。	青は寒く感じる色だ。	感想文、感じたことを書けばいい。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
かん想ぶん、かんじたことをかけばいい。	

2	2
あおは寒くかんじるいろだ。	

3	3
ものがたりをよんでかんどうした。	



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	寸	73
読み	すん	対
筆順	ひつじゆん 筆順	対
画数	7画	
名前	名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



対  
たい  
対話  
たいわ

3	2	1
鳥には一対の翼がある。	意見が対立しても対話で解決。	三対三で試合は引き分け。

折る

③《漢字交じり文を書く》

- \*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)
- \*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。
- \*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	

1 さん たい さん で 試 あ い は ひ き わ け 。

2	

2 い け ん が た い り つ し て も た い わ で 解 け つ 。

3	

3 と り に は い つ つ い の 翼 が あ る 。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	74
区 <small>がまこ がまえ</small>	区
筆順 <small>ひつじゆん</small>	区
画数	4画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
地区 別 児 童 会 で 話 し 合 う。	勉 強 に 区 切 り を つ け て 遊 ぶ。	善 悪 の 区 別 は し っ か り つ け よ う。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えらるまで練習する。

1
善悪のく別はしっかりつけよう。

2
勉強ようにくぎりをつけてあそぶ。

3
ちく別児童かいではなしあう。

3 ちく別児童かいではなしあう。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	75
陽	陽
筆順	陽
画数	12画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



太陽

ヨウ

# 陽

3	2	1
妹は陽気な性格だ。	地球は太陽の回りを回っている。	海から昇る太陽のまぶしい陽光。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
うみから昇るたいようのまぶしいようこう。	

1 うみから昇るたいようのまぶしいようこう。

2	2
地きゅうはたいようの回りを回っている。	

2 地きゅうはたいようの回りを回っている。

3	3
いもうとはようきな性格だ。	

3 いもうとはようきな性格だ。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	76
文	整
ひつじゆん 筆順	
画数	16画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
古新聞を全部整理した。	服装をきちんと整える。	整理して、机の上が整った。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
せいりして、机のうえが ととのった。	

1 せいりして、机のうえが ととのった。

2	
ふく装をきちんと ととのえる。	

2 ふく装をきちんと ととのえる。

3	
ふるしんぶんをぜん部せいりした。	

3 ふるしんぶんをぜん部せいりした。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	77
部	部
おおよと	部
筆順	部
ハナキ音部部部	
画数	
11画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



車の部品

# 部



部屋

3	2	1
勉強部屋に入る。	左右二つの部分に分ける。	台風で部屋の一部分が雨漏りした。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
たいふうで	へ屋の
いちぶが	あま漏り
した。	

2	2
さゆう	ふたつの
ぶん	ぶん
に	わける。

3	3
けんきよう	べ
に	は
いる。	

3 勉強ようべ屋にはいる。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	78
読み	泳
筆順	泳
画数	8画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



水泳

泳

エイ



魚が泳ぐ

3	2	1
二時間目はプールで泳ぐ予定。	魚が池の中で泳いでいる。	水泳で得意な泳ぎは平泳ぎ。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
すい	い
い	い
で	で
得	得
い	い
な	な
お	お
よ	よ
ぎ	ぎ
は	は
ひ	ひ
ら	ら
お	お
よ	よ
ぎ	ぎ

1 すい い で 得 い な お よ ぎ は ひ ら お よ ぎ 。

2	2
さ	さ
か	か
な	な
が	が
い	い
け	け
の	の
な	な
か	か
で	で
お	お
よ	よ
い	い
で	で
い	い
る	る

2 さ か な が い け の な か で お よ い で い る 。

3	3
に	に
じ	じ
か	か
ん	ん
め	め
は	は
プ	プ
ー	ー
ル	ル
で	で
お	お
よ	よ
ぐ	ぐ
よ	よ
て	て
い	い

3 に じ か ん め は プ ー ル で お よ ぐ よ て い 。







①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	カ	80
読み	ちから	助
筆順	1 2 3 4 5 6 7	助
画数	7画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

3	2	1
作文の書き方を助言してもらおう。	運ぶのを手伝ってくれて助かったよ。	災害で、人を助ける救助隊。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
 \*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。  
 \*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	災害で、ひとをたすける 救助隊。
---	------------------

2	はこぶのを手伝ってくれてたすかったよ。
---	---------------------

3	さくぶんのかきかたをじよげんしてもらおう。
---	-----------------------

④《うでだめし》 \*正しく書けるか、確かめてみよう。

1	
災害 <small>さいがい</small> で、ひとをたすける	
救 <small>きゅう</small> じよ隊 <small>たい</small> 。	

1 災害さいがいで、ひとをたすける 救きゅうじよ隊たい。

2	

2 はごぶの を 伝つたって くれ て たす かつ た よ。

3	

3 さくぶんの かきかたを じよげんし て も ら う。

⑤《チャレンジ》 \*この新出漢字かんを使った文ぶんを考かえて書かいてみよう。すすででに習ならった他ほかの漢字かんも使つかってみよう。


⑥《友達のチェック》

\*④⑤を友達に見てもらい、チェックサインを書いてもらってから提出する。

サイン

①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	81
立	童
筆順	童
画数	12画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



# 童

ドウ

童話



童歌

3	2	1
グリム童話を読む。	学校が終わったら学童に行く。	童歌をみんなで歌った児童集会。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
わらべうたをみんなで	うたった児童集会。

2	2
がっこうが終わったら	がくどうに行く。

3	3
グリムどうわを	よむ。

3 グリムどうわをよむ。



①《字の形を覚える》\*筆順を確認しながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	82
田 た	申 もう・す
ひつじゆん 筆順	申 申し込み
画数	5画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
申し出ることを申告という。	お礼申し上げます。	夏のキャンプに参加したくて申し込む。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)  
\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書いたら開く。  
\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのおぼえられるまで練習する。

1
なつのキャンプに参加したくて申し込む。

2
お礼申し上げます。

3
もうしでることをしん告という。

3 もうしでることをしん告という。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	83
口 くち	口 品
ひつじゅん 筆順	口 品
画数	9画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
店頭 に 並 ん だ 商 品 を 手 に 取 る。	ト ラ ン プ が 消 え る 手 品。	品 質 の 良 い 品 物 が 揃 っ た お 店。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
ひん質の 良 い し な も の が 揃 っ た お み せ。	

2	
トランプが 消 え る て じ な。	

3	
てんとうに 並 ん だ 商 ひ ん を て に 取 る。	



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	84
口	商
くち	商
ひつじゆん 筆順	
画数	11画
名前	<p>②《読む》*点線で折り、読み仮名を書く。 書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。</p>



3	2	1
うちの商店は魚屋だ。	売り買いを「商い」という。	色々な商品を商う商店街。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところを折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
いろいろなしょうひんをあきなうしょうてん街。	

1 いろいろなしょうひんをあきなうしょうてん街。

2	
うりかいを「あきない」という。	

2 うりかいを「あきない」という。

3	
うちのしょうばいはさかな屋だ。	

3 うちのしょうばいはさかな屋だ。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	85
かんむり	客
筆順	客
画数	9画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



お客様

客

キヤク

3	2	1
来客を客間にお通しする。	旅館の客室に入る。	観光客が旅客機に乗り込んだ。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
観	客

1 観こうきやくがりよかく機に乗り込んだ。

2	2
客	間

2 りよかんのきやくしつにはいる。

3	3
客	室

3 らいきやくをきやくまにおとしする。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	86
金 <small>かねへん</small>	銀
ひつじゆん筆順	銀
ノ 人 今 今 今 金 金 金 銀 銀 銀	
画数	名前
14画	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
雪が積もって銀世界になる。	銀行にお金を預ける。	銀でできたお金が銀貨。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
ぎん	で
でき	た
お	か
ね	が
ぎ	ん
貨	

1 ぎんできてきた おかねが ぎん貨。

2	
ぎん	こ
う	に
お	か
ね	を
あ	ず
預	け
る	

2 ぎんこうに おかねを 預ける。

3	
ゆ	き
が	積
も	つ
て	ぎ
ん	せ
か	い
に	な
る	

3 ゆきが 積もって ぎんせかいになる。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	87
ム む	去
ひつじゅん 筆順	去
一 十 土 去 去	
画数	
5画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



去

キヨネン  
去カ  
過コ

去

さ・る



去る

3	2	1
ビデオの録画を消去する。	その場から立ち去る。	過ぎ去った去年のことを思い出す。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところまで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
過ぎ去った	去年の

1 過ぎ去った 去年の ことを おもいだす。

2	2
その	場

2 その 場 から 立ち 去る。

3	3
ビデオの	録画を

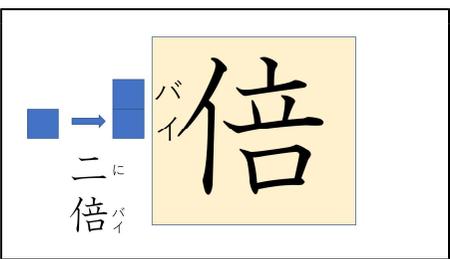
3 ビデオの 録画を 消きよする。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	88
イ にんべん	倍
ひつじゆん筆順	倍
イ イ イ 位 位	
画数	
10画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
人間より何倍も力持ちの象。	五を十倍すると五十になる。	倍率が五百倍の顕微鏡。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
ばい率	が
ごひやくばい	の
顕微鏡	。

2	
ご	を
じゅうばい	すると
ごじゅう	になる。

3	
にんげん	より
なんばい	も
ちからもち	の象。

3 にんげんより なんばいも ちからもちの象。







①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	90
弋 がまえ	式
ひつじゆん 筆順	一 二 三 四 五 式
画数	6画
名前	

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
算数で習う式を数式という。	モンゴルの組み立て式の家。	式場の飾りを作って入学式。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
しきじょうの飾りをつくつてにゅうがくしき。	

1 しきじょうの飾りをつくつてにゅうがくしき。

2	
モンゴルのくみたてしきのいえ。	

2 モンゴルのくみたてしきのいえ。

3	
さんすうでならうしきをすうしきという。	

3 さんすうでならうしきをすうしきという。







①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	92
佳 ふるとり	集
ひつじゆん 筆順	集
画数	12画
名	前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。

3	2	1
駅に集合して電車に乗る。	みんなを集めて相談する。	体育館に全校が集まり、音楽集会。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
たい育かんに	ぜんこうが
あつまり、	おんがくしゅうかい。

1 たい育かんに ぜんこうが あつまり、おんがくしゅうかい。

2	
みんなを	あつめて
そう談する。	

2 みんなを あつめて そう談する。

3	
駅に	しゅうごうして
でんしゃに	乗る。

3 駅に しゅうごうして でんしゃに 乗る。



①《字の形を覚える》\*筆順を確認しながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	93
ヒ	化
ひ	化
ひつじゆん 筆順	化
ノイイ化	
画数	
4画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



# 化

カ ば・ける



化石

お化け

3	2	1
人間はサルから進化した。	大昔の生物の化石。	子どもに化けて文化祭に行くキツネ。

折る

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1

1 子どもにばけてぶんか祭に行くキツネ。

2	2

2 おおむかしのせいぶつのかせき。

3	3

3 にんげんはサルからしんかした。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	94
夕 へん	死
筆順	死
一 二 三 四 五 六	死
画数	6画
	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



病死

# 死

し・ぬ



死ぬ

3	2	1
必死でゴールを守った。	大昔、恐竜は死に絶えた。	愛犬が死んだ。悲しくて泣いた。

③《漢字交じり文を書く》  
折る

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	1
愛けんがしんだ。かなしくて泣いた。	

2	2
おおむかし、恐竜はしに絶えた。	

3	3
必しでゴールを守った。	

3 必しでゴールを守った。



①《字の形を覚える》\*筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	95
部	都
おおよそ	都
筆順	都
筆順	都
画数	
画	名前

②《読む》\*点線で折り、読み仮名を書く。  
書いたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
東京や大阪は都会です。	どんな所も住めば都。	昔は京都に都があった。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

\*何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書いたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
むかしはきょうとにみやこがあった。	

1 むかしはきょうとにみやこがあった。

2	
どんなところもすめばみやこ。	

2 どんなところもすめばみやこ。

3	
とうきょうやおお阪はとかいです。	

3 とうきょうやおお阪はとかいです。

